

# INACHO ROTARY WEEKLY NEWS

事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158  
会長：熊谷 健 副会長：井上 修 幹事：小椋文成 公共イメージ向上委員長：太田明良

 <p>ロータリーの マジック</p>	<p>2024-2025 国際ロータリーのテーマ ロータリーのマジック</p>	<p>2024-2025 RI会長 ステファニー A. アーチック ＜米国ペンシルバニア州＞</p>	
<p>第1723回例会 令和6年12月10日(火)</p>			

## 『伊那市議会傍聴』 11:00~12:00

### ・議会傍聴趣旨説明 三澤俊明職業・社会奉仕委員長

議員の仕事を市民の皆さんに正しく理解して頂き、「地方議員のなり手不足」を解決するためにも、私たちは一般質問や委員会の様子を youtube で配信したり、市内の高校生と懇談会を開くなどして、議員活動をアピールして参りました。

現在、伊那中央 RC は4名もの現役の伊那市議会議員を抱えています。これも何かの縁かと思えます。今日は議員らの一般質問の様子を議場で直に傍聴し、職業としての議員活動を是非皆さんに見て頂きたくて企画しました。

本日は宜しくお願い致します。



## 『通常例会』 12:30より例会場にて

■ 点 鐘 12:30

■ ソング 翔け 中央ロータリー 加藤篤ソングリーダー



## ■ 会長談話

### 熊谷健会長



今日は、伊那市議会の議会傍聴ご苦労様でした。議会の雰囲気、伊那市の市政・まちづくりが行われていく過程を、少しでも味わってもらえたかなと思います。我がクラブの活動にも重なる質疑がありました。

我が国は、議会制民主主義、いわゆる間接民主制を採用しています。

間接民主制とは、市民が直接的に政策決定を行うのではなく、代表者（代議員）を選出して、その代表者に政策決定を委ねるという制度です。

間接民主制の特徴は、効率性を活かした迅速な政策決定・政治運営を可能にする一方で、市民の意見が十分に反映されないリスクや、政治的な腐敗が進む危険性もあります。それらが結果的に、市民の政治不信や政治離れを引き起こしているというのが我が国の現状ではないかと思えます。

一方、直接民主制は、市民が政策決定に直接参加する形式の民主主義です。

日本でも、憲法改正は最終的に国民投票で過半数の賛成を必要と定められ、その点では、直接民主制を敷いていると言えます。

直接民主制では、市民の意見が直接政策決定に反映される一方、膨大な手続（時間的・予算的）が必要となります。また、一部の人気のある代表者や政策が過剰に支持されるというリスクもあります。

12月4日の朝、その民主主義の根幹を覆すともないニュースが飛び込んできました。3日の夜、韓国のユン・ソンニョル大統領が「非常戒厳」（これは戒厳令の一形態ですが）を宣言し、一時韓国軍兵士を国会等へ導入させたというものです。国会は直ちに戒厳解除要求決議を可決し、約6時間後にユン大統領は「戒厳を解除する。」旨を発表し、非常事態は沈静化されました。

戒厳令とは、国家において重大な重大な危機的状況や非常事態が発生した際に、政府や軍が実施する特別な措置（超法規的措置）のことで、発令されると、通常は民間の法律や行政手続が停止され、軍が法の支配を行うこととなります。このような状況下では、一般的に、軍が政府機能を代行し、言論の自由・集会の自由・移動の自由などが制限されることになり、市民生活に大きな支障を来しかねない状況になることが予想されます。

我が国には、現在（昔はあった）、戒厳令を発動できる根拠法はありませんが、韓国では、北朝鮮有事などが想定されるため、このような法律が存在するそうです。

しかし、韓国民にとっては、1980年に起きた光州事件、当時のチョン・ドゥファン軍事政権が、民主化を求める市民に対して戒厳令を強化、軍を投入して市民を武力で鎮圧し、160人を超える市民が死亡したという事件が記憶に生々しく残っています。

また、1987年、大規模な民主化運動により、戒厳令を解除、民主化を勝ち取った歴史もあります。

韓国民にとって、戒厳令という言葉は暗い軍事政権時代を連想させるもので、2度とあの時代には戻りたくないという想いが強く残っています。それが突然軽々と発令されたということで、ユン大統領の責任は大きい。抜いてはならない刀を抜いてしまったということで、韓国民の多くを敵にしまいました。大統領弾劾決議は一応は否決されましたが、ユン大統領の政治生命は終わったとされています。

一連の報道と、今日の市議会傍聴を見て、改めて民主政治の大切さを感じたところです。今日はこれまで。

## ■ ニコニコボックス

### ◆熊谷健

今日は議会傍聴ご苦労様でした。湯澤議員の質問は、生活困窮者支援やまちづくり、若者支援など、ロータリークラブに関係する良い質問だったと思います。

### ◆小原文成

議会傍聴ありがとうございました。タイムスケジュールの立て方を見直すようにします。

### ◆伊藤かおり

議会傍聴お疲れ様でした。沢山のメンバーの方と一緒に貴重な体験ができました。

■ 幹事報告

小椋文成幹事

幹事報告は別紙をご覧ください。



■ 委員会報告

・12月9日（月）地区デジタル化推進委員会オンラインセミナーの報告



田中真人デジタル化推進委員長

12月9日（月）に地区デジタル化推進委員会オンラインセミナーが開催され、26名の参加者がありました。内容は各クラブのデジタル化を進める一環として、フェイスブック、インスタグラム、LINE、Zoomの運用や活用方法についてそれぞれ約30分の講習がありました。Zoomに関しては伊那中央RCはいつでも実施出来る形のため講習は確認事項のみでしたが、各RCの取り組み事例として飯田南RCのインスタグラムが紹介されました。内容としては例会や事業の写真が多数アップされており、それぞれにポップを付けたりして興味を持たせる内容となっているのが印象的でした。

■ 出席報告

会員数44名 出席免除会員5名 長欠会員1名 本日出席者25名 事前メイク0名  
出席率65.79% 前回出席率 修正なし

■ 点 鐘

13:15

次回例会

12月17日（火） 点鐘／18:00 場所／JA フラワーパレス  
・年末家族例会